皮膚・皮下腫瘍摘出術パス(局所麻酔)

病棟 号室 氏名:

患者さんには、クリニカルパスに基づいた医療を行います。			説明年月日:
項目/月日	月 日 手術日		月 日
	入院·手術前	手術後	術後1日目·退院日
食事	* 食事は施術開始の2時間前までに済ませてください * 飲水制限はありませんが、水・お茶のみにしてください	通常通りお食事ができますが、刺激物は避けてください 持病をお持ちの方は治療食になります	通常通りお食事ができます
清潔	* <u>入院前日</u> は、入浴又はシャワー浴を してください	入浴・シャワーはできません	診察後、問題がなければシャワーのみ可能になります 浴槽は抜糸まで入れません
安静度	安静度の制限はありません	手術部位により、安静度は異なりますので医師又は看護師から術後に説明します 手術部位により、トイレまでの移動は看護師がお手伝いします	
排泄	手術の前にトイレをすませてください		
治療 処置 検査	検温、体調確認を行い、手術の準備をします 看護師と一緒に手術室へ移動します *手術開始時間は、決まり次第お知らせします	創部はガーゼとテープで保護してあります 翌日の診察まで外さないでください (創部に管が入っている場合があります)	* 医師が創部の診察をします * ご自宅での創部の処置方法を説明します * 必要時採血など検査をする場合があります
内服 点滴	* 薬剤師が持参薬の確認を行います * 医師の指示に従い内服してください	* 抗生剤(内服または点滴)と 痛み止めの薬を開始します	* 抗生剤は退院後も続けて内服してください
塗り薬	* 皮膚生検術が終わるまでは、一時中止となることがあります * 医師の指示に従ってください	* 医師の指示に従ってください	
衣類 装飾品	* 手術までに取り外すもの 義歯、時計、指輪、ピアス、補聴器、かつら * 化粧、マニキュアは、しないでください * 手術室で行う場合は、手術着に着替えます		【退院後の生活について】 * 出血がガーゼの外まで染み出してくるようでしたら、ガーゼを 交換して、しばらく圧迫してください * 抜糸までは、シャワー後に創部の処置を続けてください * 医師・看護師から説明があった方は、創部の安静が必要に
	[7/E/05]		· End 中的(4) (2)((2)((4)(4)(4)(4)(4)(4)(4)(4)(4)(4)(4)(4)(4

【医師】

説明

- * 入院診療計画書にサインを頂きます
- *手術の説明があります 説明後、手術の同意書にサインを頂きます (入院前にあらかじめ頂いている場合があります)

【看護師】

- * 入院オリエンテーションを行います
- * 患者識別バンドを装着します
- ※ご不明な点などありましたら、お伝えください







【痛みが強い場合】

*痛みが強い時は、看護師にお伝えください 痛み止めを使用することが出来ます

- なることがあります
- * 抜糸について
- ・抜糸予定日に傷の状態を診察し、抜糸をします
- ・抜糸後の処置について説明があります

*検査結果:手術時に提出した検査は 結果が出次第、医師から 説明があります

